

平成30年度 宇佐市社会教育功労者表彰

(敬称略)

No.	氏名	年齢	住所	功績等
1	あべ よしはる 安倍 良治 前北馬城分館長 前公民館運営審議会委員	77	岩崎	平成17年度から平成27年度までの10年間、北馬城分館長として、また、平成27年から3年間、公民館運営審議会委員として、計13年間の長きにわたり宇佐地区、北馬城地区の公民館活動に尽力された。特に、定期的開催される北馬城高齢者学級・北馬城婦人学級においては、企画段階から積極的にかかわり、学級生の健康・教養の向上に尽力され、その功績は大である。
2	いけだ えいとく 池田 英徳 前宇佐市PTA連合会副会長	60	四日市	教師の立場で、宇佐市PTA連合会の理事4年間、副会長6年間の通算10年間の長きにわたり市P連メンバーとしてPTA活動に尽力された。特に保護者と教師が協力し合う連合会の形成を促した。よって、その功績は大である。
3	いまなが ゆみ 今永 由美 前宇佐市PTA連合会副会長	50	山下	平成20年から横山小学校のPTA役員や西部中学校の副会長としてPTA活動や地域の行事に長期にわたり積極的に参加して活動。特に、平成25年に市P連の理事に就任後は、常にリーダーシップを発揮し、母親部会を盛り立てた。平成28年に市P連理事に再選出され母親代表となり、母親部会の活動と共に、九P研究大会おおいた大会第2分科会のスタッフリーダーとして取り組み、分科会成功に尽力した。併せて、平成20年から現在まで横山小学校で読み聞かせ活動を続けている。よって、その功績は大である。
4	うえまつ よしこ 植松 好子 宇佐市地域婦人団体連合会 天津校区会長	70	宮熊	高齢化が進む中、会員の和を大切にし、地区婦人会会長を13年以上にわたって務めており、社会教育の推進に尽力されている。また、一時は途絶えていた天津地区婦人会を再興した。その功績は大である。
5	わたなべ としゆき 渡邊 利幸 宇佐市子ども会育成連絡 協議会 顧問	70	四日市	平成22年、市子連会長として、先の宇佐市を担う子どもたちの育成や地域・保護者・学校等育成者の指導を育む一助となり、行政や他団体との協力、連絡や連携を図り、市子連の活動を活性化させ、率先して活動された。また、顧問として育成をとりまく環境づくりに尽力している。よって、その功績は大である。

平成30年度 宇佐市社会教育功労者表彰

(敬称略)

6	<p>おおき としゆき 大木 敏之</p> <p>宇佐市子ども会育成連絡 協議会 事務局</p>	55	下庄	<p>天津小学校区の子ども会をまとめ、市子連との連携を図り、平成22年からは市子連事務局員として154単位子ども会の事務を取りまとめ、各行事において、地域・保護者・学校・他団体との連絡、連携を図り、先の宇佐市を担う子どもたちの育成や育成者、指導者の指導等を育む一助となり、社会教育としての功績は大である。</p>
7	<p>なかがわ しゅういち 中川 秀一</p> <p>宇佐市子ども会育成連絡 協議会 事務局</p>	45	松崎	<p>和間小学校区代表の市子連理事を2年、9単位子ども会をまとめ、各活動の取り組みを地域と共に活性化させ、平成24年からは市子連副会長として長洲ブロック（和間、柳ヶ浦、長洲）をまとめ、各行事において、地域・保護者・学校・他団体との連絡、連携を図り、先の宇佐市を担う子どもたちの育成や育成者の指導等、育む一助となり、社会教育としての功績は大である。</p>